

「施工計画書作成のポイント」概要

このたび既製コンクリート杭施工管理専門部会では、施工管理の自主ルールである「既製コンクリート杭施工管理指針」を補完する技術資料として、(一社)コンクリートパイル建設技術協会と共働で「施工計画書作成のポイント」を取り纏めました。

施工計画書は、元請が施工品質確保のために実施することを具体的に記載し、そのとおりに施工することを約束するものです。国土交通省告示第468号「基礎ぐい工事の適正な施工を確保するために講ずべき措置」の中にも「適正な施工を確保するため、現場条件に即した施工計画を作成する」と定められています。個々の工事における設計条件、地盤条件、施工条件等の現場条件について十分検討し、具体的内容を記述することにより、その現場に即した施工計画書を作成することが重要となります。

本書では、元請技術者が施工計画書を作成するにあたっての手順、標準的な書式、作成時の留意事項を示しています。各項目や内容を参照しながら、必要に応じて追記・修正を加えて活用してください。

1. 施工計画書の目的

施工計画書の目的と作成時の留意点を記載。

2. 施工計画書の作成

施工計画書は「基本計画書」「施工要領書」からなり、元請が主体となって杭メーカー等と共働で作成する。ここでは、施工計画書の作成手順、作成区分を解説している。

3. 基本計画書

杭メーカー等に対する元請の施工方針伝達書という意味合いのもので、元請が作成し杭メーカー等に提示する。設計図書の内容を把握し、施工条件・各種調査結果をもとに要求品質、設計仕様、施工条件、品質管理方法等をまとめる。

4. 施工要領書

基本計画書をもとに具体的な施工方法や手順、使用機械、治具、工程表、品質管理方法等について具体的に説明するもの。杭メーカー等が作成し元請に提出する。

5. 施工計画書

元請が施工要領書の内容を確認し、基本計画書と統合した施工計画書を作成し、工事監理者の承諾を得る。

添付資料

- ・基本計画書の標準書式である「杭工事基本計画書（標準書式）」
- ・工程別に管理項目・管理基準・検査関連を表にまとめた「品質管理工程表」
- ・杭1本ごとの施工記録を残すための「施工管理チェックシート」
- ・施工計画書の構成とチェックポイントを整理した「施工計画書の目次及び記載内容の例」

以上